

令和5年度事業報告書		事業所名	琴浦園	作成者	杉原弘茂	作成日	R6.3.31
目標	本年テーマ	(計画)職員一丸となって利用者様の生活を支える					
		(評価)利用者様の体調不良等職員連携し早期に対応でき入院者も少なかった					
基本処遇及び運営	■令和5年度処遇及び運営方針に対する評価						
	(計画)①チームワークの強化を図る ②月一回の勉強会の開催 ③業務改善						
	④利用者の要望を聞く ⑤継続した体力作り						
	(評価)						
	①連携会議は随時開催した。受診等付き添いには実施が出来なかったが、入院者の情報集等は連携して実施した						
	②8月のコロナ発生により1か月遅れで実施した。BCPについては資料作成が遅れ実施できなかった						
	③おしめの種類・勤務体制等改善が図れた						
	④外出希望(買い物・動物園など)前年度に比べ要望に合わせた外出ができた。						
	⑤週1回の機能訓練体操を概ね実施できた						
	研修・セミナー	■職員研修計画と実績					
		研修名称	参加実績	研修名称	参加実績		
		クレーム対応研修	河野				
		認知症介護基礎研修	寺嶋				
		不適切ケアと身体拘束廃止	枝光				
		介護支援専門員更新研修	杉原				
		社会福祉法人 経営塾	長沼				
		給食施設栄養管理研修会	高橋				
会議・委員会・内部研修	■会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果		
		全体会議	情報伝達や方針については浸透できた。職員個人個人の考えや思いをくみ上げるまでには至っていない	機能訓練委員会	週一回の機能訓練体操は継続できたが個別の機能訓練までは至らなかった		
		連携会議	随時開催したが、各職種間のケアに対する考え方や、業務に対する連携等課題が残った	ポイント制度委員会	前年度を継続しながら利用者役割を持って頂きながらポイント制度の活用が出来た		
		部門会議	各課の情報伝達は出来たが、課題に対してどのように取り組むかを話し合う必要があると思います	事故予防委員会	事故報告の必要性などを周知出来、報告書の件数も増えた。事故内容の周知はできたが来年度は予防に向けた取り組みも必要だと思います		
		担当者会議	利用者も交えて処遇方針について話し合うことが出来た	衛生(身体拘束・感染症・褥瘡)	コロナウイルス発生時等早期に対応出来るようにシミュレーションの実施なども話し合う必要がある		
		給食委員会	利用者様の代表と共に食事の要望・改善に取り組めたとします	処遇・苦情委員会	苦情はないが職員の声掛け等に改善が必要。処遇に関しては利用者様の要望に合わせた外出等が実施できた		

■災害訓練計画・実績				
防災・災害	訓練予定月	実施月	訓練目的	訓練評価
	7月	7月	地震・津波訓練	職員・利用者と協力しスムーズに避難の実施が行なえた。実際に階段から利用者様を2Fに誘導。
	11月	11月	地震・津波訓練	地震により王子が岳から落石想定で実施。王子が岳側である王子の利用者様を集会室に誘導した。誘導はスムーズに実施できたが実際には落下物やガラス片などもある事を想定する必要がある。

■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)	
月度	
4月	機能訓練について※歩行能力の向上とモチベーション維持について (看護・杉原)
	花見会
5月	身体拘束・虐待防止 ※法令における身体拘束・虐待の定義とスピーチロックについて (相談・介護)
	BBQ
6月	新規入所について ※新規入所における必要な情報と各課の連携について (相談・長沼)
	ピザ焼き
7月	コミュニケーション技術について ※職員間でのコミュニケーションの取り方と気を付けるべき点について (栄養・介護)
	七夕会
8月	
	かき氷
9月	認知症について ※認知症の種類と症状・対応について(介護・相談)
	敬老祝賀会 彼岸供養
10月	接遇マナー(コミュニケーション)について ※高齢者に対する言葉使いとは (介護・介護)
	秋祭り 保育園交流会(ハロウィン)
11月	ヒヤリハット・事故予防について ※事故が起こりやすい場面・心理について(相談・介護)
	さんま焼き・豚汁・焼き芋会
12月	感染症 ※インフルエンザやノロウイルスへの対応について (看護・栄養)
	年忘れ会
1月	法令遵守 ※法人の規定について(介護・杉原)
2月	クレーム研修 ※難しい要求に対する対応方法について(研修報告)(相談・介護)
	節分会
3月	
	ひな祭り会 彼岸供養

(総評) 一年通じて入院者が少なく、職員の体調不良の早期発見・対応が出来た結果ではないかと思えます。新入所者の確保についても各福祉事務所や支援センターへの働き掛けもあり、安定した利用者数で運営できました。利用者様に喜んで頂く為に行事についても内容の改善を図りながら行い、外出についても買い物や外食だけではなく、お墓参りや動物園での乗馬体験等幅広く対応ができました。個別処遇についても前年度に引き続き利用者様を交えた担当者会議で利用者様の要望や課題の把握が出来たと思えます。新施設移行に向けて職員同士の連携強化や業務改善や職員、利用者共に新施設への引越し準備等、琴浦園全体で取り組んでいきたいと思えます。